

**東北地方太平洋沖地震に  
あたたかいお見舞を  
ありがとうございました**

東北地方太平洋沖地震に対し、市では平成23年3月15日から災害義援金を受け付けています。

お陰様で市民の皆さんから、心温まる義援金が寄せられ、1月10日現在、総額は、8,166万3,337円になりました。

市民の皆さんのご協力に心よりお礼申し上げます。お寄せいただいた義援金は、日本赤十字社を通じて被災地に送らせていただきます。

募金をお寄せいただきました方々は、次のとおりです。なお、領収書を発行した方など、お名前の分かる方のみ記載させて頂きます。ご了承下さい。

- 栃木絵画研究会会長 長田 口勝三
  - 栃木市立吹上小学校 P T A
  - 栃木中央小学校 / 栃木南ロータリークラブ / 阿久津忠男 / おりのこ / 男の絵手紙展
  - 栃木市大平地域のひろばコミュニティづくり連絡協議会
  - 栃木市藤岡文化団体連絡協議会 / 栃木市都賀町地域女性会 / 日赤栃木市地区都賀支部 / 都賀図書館友の会
- (順不同、敬称略)

◇問合先  
本 社会福祉課 ☎(21)2503

「ますます便利に」  
ふれあいバス・蔵タクの運行を拡大します！

昨年10月から試行運行しているふれあいバス・蔵タク(予約制の乗合タクシー)の運行内容を4月から変更します。通院や買い物、通学の足として、さらに便利になったふれあいバス・蔵タクをご利用ください。

☆ふれあいバス

①すでに試行運行している4路線に加えて、4月から新たに5路線の試行運行を開始します。

◇運行路線

- 真名子線(栃木駅↔吹上地区↔都賀地域↔真名子地区)
- 金崎線(栃木駅↔都賀地域↔西方地区)
- 大宮国府線(栃木駅↔大宮・国府地区)

◇運賃

- 初乗り100円
- ※1地区を越えるごとに100円を加算、1路線最大300円。
- ※子ども料金・障がい者料金の設定やお得な回数券、1日乗車券もあります。

◇ふれあいバス

- ②ふれあいバス市街地北部循環線の運行ルートを市街地

西部方面へ拡大します。  
※①・②とも詳しい運行ルートや時刻表等は、広報とちぎ4月号でお知らせします。

☆蔵タク

蔵タクの運行エリアを、4月から西方地域へと拡大します。なお、西方地域は北部エリアとなります。

※西方地域の福祉バスは、蔵タクの試行運行に伴い、3月31日(土)で廃止となります。

◇問合先

本 交通防犯課 ☎(21)2170

デマンドタクシー電話予約  
受付オペレーター募集

◇募集人員 1人

◇任用 4月

◇資格・要件

- 市内の地理に詳しい方
- パソコンの基本的な操作(ワード・エクセル等)ができる方

◇勤務条件

- 勤務時間 午前7時30分～午後5時30分(内5時間/二交代制)
- 週5日勤務
- 報酬 月額5千200円
- 雇用保険加入

◇選考方法 面接試験

◇申込・問合先 3月15日(木)までに履歴書(写真添付)を添えて本 交通防犯課(本庁舎4階/☎(21)2170)へ

歌麿通信 「自画自賛」と「見当」

最終回の今回は、絵画や浮世絵から生まれ、使われている言葉を紹介しましょう。

まずは「自画自賛」。栃木市所蔵の肉筆画「女達磨図」には、柳園外史という人の賛が入っています。この場合のように絵を描く人と賛(詩や文章)を入れる人が別であることが普通でしたが、自分の絵に自分で賛を入れると「自画自賛」です。これがやがて、自分のことを自分でほめていい気になっていくという意味の言葉になったのです。

もう一つは「見当」という言葉。「見当を付ける」などと使われますが、もともと見当は、版画を刷る際に紙を正確な位置に置くための目印のことです。1700年代に入って多色刷りの浮世絵が増えること、複数の版を使うので版のずれが問題になりました。これを解消するのが見当です。版木に付けられた見当(カギ型のでっぱり)に紙をしっかりと合わせて置くと、複色の版がずれることなく刷れるのです。当然、歌麿の作品もこの見当開発の恩恵に浴しています。

肉筆画だけでなく、版画、版本など歌麿が遺した栃木市ゆかりの作品は、私たち市民の心の糧、観光客向けの目玉とすることも可能です。これらの宝をより充実した形で将来に引き継いでいくことが課題です。栃木市の宝として、市民みんなの手で大切に育てていきましょう。

今後とも、歌麿の愛したまちとちぎをよろしく願います。



栃木の狂歌師、通用亭徳成の賛(狂歌)が入った「扇屋内滝川」

探しています。歌麿に関する情報! 詳しくは 本 文化課 (☎21-2426) へ